ABINC
Association for Business Innovation in harmony with Nature and Community

ART&SOCIETY
RESEARCH CENTER

空想植物採取

くうそうしょくぶつさいしゅ

つるみのお花の標本つくり

沿道里山でアート

記録集

一般社団法人
鶴見 みどりのルート1 をつくる会

空想植物採取 -つるみのお花の標本つくり- 記録集

目次

ごあいさつ 1

アートのワークショップについて 2

講師紹介 3

空想植物採取ポスター 4

ワークショップ作業の進め方 5

完成標本集 6

ワークショップ作業風景 21

つるみルート1植物採取 22

つるみルート1の生物多様性 23

ABINCにとってのアート企画の意義 24

アンケート集計 25

空想植物採取ワークショップ概要

講師｜今村 文 Fumi IMAMURA

内容｜鶴見みどりのルート1の活動を通じて、交通量の多い国道1号線に豊かな緑があふれるようになってきました。その身近な植物や木の葉っぱにはどんな花が咲くのでしょうか。葉っぱから想像してオリジナルな花を描いて、多様な標本のような作品群を作ります。

日時｜2022年8月21日(日曜日)

会場｜高田そろばんスクール 〒230-0014 神奈川県横浜市鶴見区諏訪坂5-9

対象｜子供から大人までどなたでもご参加いただけます

開催時間｜10:00～15:00(※出入り自由。各WSの開始時間は以下になります)

①10:00～　②11:00～　③13:00～　④14:00～

参加者数｜計56名(作品制作47名/付き添い9名)

参加費｜無料

主催・運営：一般社団法人 鶴見みどりのルート1をつくる会

企画・協力：ABINC(一般社団法人いきもの共生事業推進協議会)

NPO法人アート&ソサイエティ研究センター

ごあいさつ

私たち一般社団法人 鶴見みどりのルート1をつくる会は、2013年から国道1号北寺尾交差点を中心に約1kmの国道沿いの店舗の駐車場や擁壁などに、生き物が住めるみどり豊かな「現代の沿道里山」づくりを目指して沿道の事業者やこれに賛同した企業、団体、住民が一体となって活動しています。

活動のきっかけは、国道ができた昭和12年（1937年頃）までは里山だったことです。当初は横浜市の「地域緑のまちづくり事業」の支援を受け、事業支援後も後維持管理やイベントを続け、10年がたちました。

今回は、アーティストの今村文さんやアート&ソサエティー研究センター、一般社団法人いきもの共生事業推進協議会（ABINC）など多くの方々の協力を得てのイベントとなりました。空想して描いていただいた素晴らしい作品から楽しいひと時を過ごしていただけたのではないかと思うと同時に、ご参加者の笑顔から活動を続けるエネルギーも頂きました。

ご参加いただきました皆様、ご支援、ご指導いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

一般社団法人 鶴見みどりのルート1をつくる会
代表理事　高田房枝

人びとの想像力と自然の多様性を結びつけるアートのワークショップ

地域の持続可能性や生物多様性をテーマにして、みどり×アート×人びとをつなげるアート・ワークショップを横浜市鶴見区で実施しました。これは、アート&ソサイエティ研究センターが、「みどりと人が出会う、沿道づくり」を合言葉に活動する一般社団法人鶴見みどりのルート1をつくる会と、「自然と共生する世界」の実現をめざすABINC（一般社団法人いきもの共生事業推進協議会）とともに共同企画し、それぞれの得意分野を活かしたコラボレーションについて検討を重ね実施したものです。

そのために、植物や花をモチーフに独自の手法で押し花のような繊細な作品を手がけるアーティスト、今村文さんを迎えました。そして、「身近な植物や葉っぱからどんな花が咲くのか?アートの想像力によって自分だけのオリジナルな花を創造する、その後リアルに身近な緑の環境に接し、その多様性についてより深く知る機会とする」という複層的なワークショップが実現されました。とても個性的で想像力にあふれる花がたくさん咲いて、鶴見ルート1周辺の植物の豊かさを表現する標本ができあがりました。

特定非営利活動法人アート&ソサイエティ研究センター

講師の今村文さんと作品

《赤い花二つ》2020年、紙に水彩、コラージュ

《たくさんの花》2015年、紙に水彩、コラージュ

講師 | 今村 文 Fumi IMAMURA

1982年愛知県生まれ。2008年金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻油画コース修了。愛知県在住。
主な活動としては、2015年に芸術植物園（愛知県立美術館）参加。2016年にあいちトリエンナーレ2016参加。

ワークショップ会場の壁面を飾った今村文さんの作品

一般社団法人
鶴見 みどりのルート1 をつくる会

空想植物採取

つるみのお花の標本つくり

くうそうしょくぶつさいしゅ

沿道里山でアート

夏休みイベント 参加者募集!

『鶴見みどりのルート１の活動を通じて、交通量の多い国道１号線に豊かな緑があふれるようになってきました。
その身近な植物や木の葉っぱにはどんな花が咲くのでしょうか。葉っぱから想像してオリジナルな花を描いて、多様な標本のような作品群を作ります。』

講師｜今村 文 **Fumi IMAMURA**

1982年愛知県生まれ。2008年金沢美術工芸大学大学院美術工芸研究科絵画専攻油画コース修了。愛知県在住。主な活動としては、2015年に芸術植物園（愛知県立美術館）参加。2016年にあいちトリエンナーレ2016参加。

2022
8/21(日) 10:00-15:00

会場｜高田そろばんスクール　〒230-0014 神奈川県横浜市鶴見区諏訪坂5-9
対象｜子供から大人までどなたでもご参加いただけます
開催時間｜10:00〜15:00（※出入り自由。各WSの開始時間は以下になります）
①10:00〜　②11:00〜　③13:00〜　④14:00〜
定員｜各回10組程度（未就学児は保護者と一緒にご参加ください）
参加費｜無料
申込方法｜事前申込優先（定員に余裕があれば当日でもご参加いただけます）
右記URLよりお申し込みください　http://tsurumimidori-r1.jp/
お問い合わせ先｜鶴見みどりのルート1をつくる会　tel: 045-642-5525 email: info@tsurumimidori-r1.jp
※新型コロナの感染状況によりやむを得ず延期となる場合がございます

主催・運営：一般社団法人 鶴見みどりのルート１をつくる会
企画・協力：ABINC（一般社団法人いきもの共生事業推進協議会）
NPO法人アート＆ソサイエティ研究センター

空想植物採取 -つるみのお花の標本つくり-

ワークショップ作業の進め方

ワークショップの流れ

❶ 葉っぱを選びます
❷ ヒントからお花を想像して植物を描きます
＊植物について、ABINC さんに質問すると色々教えてもらえます
❸ 乾かします
❹ お花を切り取ります
❺ 台紙に貼ります
❻ 完成したらABINCさんに植物の名前と解説を聞きます
❼ 標本カードに記入します
・植物の名前・もらったヒントなど
❽ 作品の写真を撮影します

植物のリストとヒント

・カシワバアジサイ
(白いお花が鞠のように固まって咲く)
・タイサンボク
(顔くらいある大きな白いお花)
・ニシキギ
(きみどり色のお花。秋に葉っぱがきれいな色になる。赤い可愛い実がなる)
・サルスベリ
(こいピンク色のお花。8月頃に小さなお花が泡みたいに咲く)
・ヤマボウシ
(花びらは4枚、先が少しくるんとしている。白いお花とうすピンク色のお花とがある)
・ラベンダー
(むらさき色のお花。香りには心を穏やかにしたり、痛みを和らげたりする効果がある)
・ローズマリー
(うすむらさき色〜みず色のお花。香りには頭をすっきりさせて記憶力を良くする効果がある)
・モッコウバラ
(黄色いお花。花びらが何枚も重なってフリフリしたお花がいくつも咲く)
・クスノキ
(小さいつぶつぶのお花。秋に黒い実がなる)

ルート1沿いの植生から植物を集めます

❶ 机に並んだ植物から好きな葉っぱを選びます

❷ 葉っぱからどんな花が咲くか想像して描きます

絵具で思い思いの色を塗ります

❸ ドライヤーで乾かします

❹❺ お花を切り取り台紙に貼ります

❻❼ 植物の名前や特徴を教わったら標本カードに記入します

❽ 作品と一緒に記念撮影

空想植物採取 -つるみのお花の標本つくり-
完成標本集

9種類の葉っぱから咲いた千種万様な花々、
想像力あふれる植物標本が完成しました

植物の名前（しょくぶつのなまえ） 2022/8/21

カシワバアジサイ

もらったヒント

白いお花が鞠のように固まって咲く

植物の名前（しょくぶつのなまえ） 2022/8/21

タイサンボク

もらったヒント

顔くらいある大きな白いお花

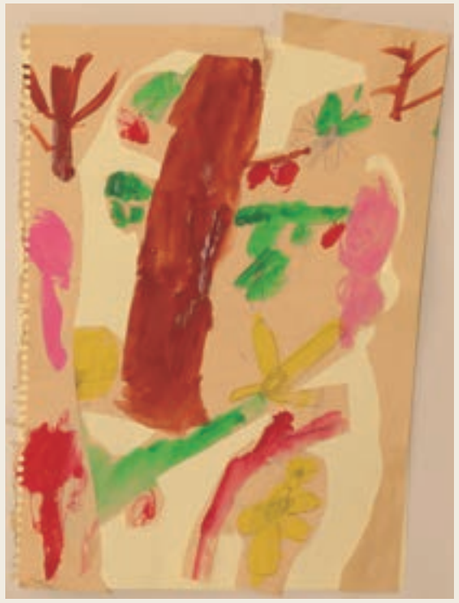
タイサンボク

植物の名前（しょくぶつのなまえ）　2022/8/21

ニシキギ

もらったヒント

きみどり色のお花。秋に葉っぱがきれいな色になる。赤い可愛い実がなる



ニシキギ

ニシキギ

植物の名前（しょくぶつのなまえ） 2022/8/21

サルスベリ

もらったヒント

こいピンク色のお花。8月頃に小さなお花が泡みたいに咲く

植物の名前（しょくぶつのなまえ）　2022/8/21

ヤマボウシ

もらったヒント

花びらは4枚、先が少しくるんとしている。
白いお花とうすピンク色のお花とがある

植物の名前（しょくぶつのなまえ）　2022/8/21

ラベンダー

もらったヒント

むらさき色のお花。香りには心を穏やかに
したり、痛みを和らげたりする効果がある

ラベンダー

植物の名前（しょくぶつのなまえ）　2022/8/21

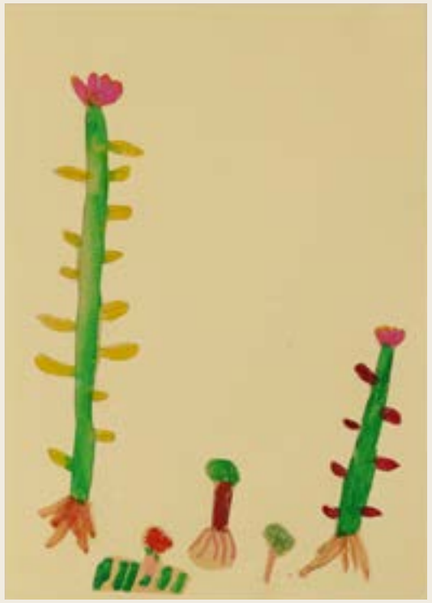
ローズマリー

もらったヒント

うすむらさき色～みず色のお花。香りには頭をすっきりさせて記憶力を良くする効果がある

ローズマリー

ローズマリー



ローズマリー

ローズマリー

植物の名前（しょくぶつのなまえ） 2022/8/21

モッコウバラ

もらったヒント

黄色いお花。花びらが何枚も重なって
フリフリしたお花がいくつも咲く

モッコウバラ

モッコウバラ

モッコウバラ

植物の名前（しょくぶつのなまえ）　2022/8/21

クスノキ

もらったヒント

小さいつぶつぶのお花。
秋に黒い実がなる

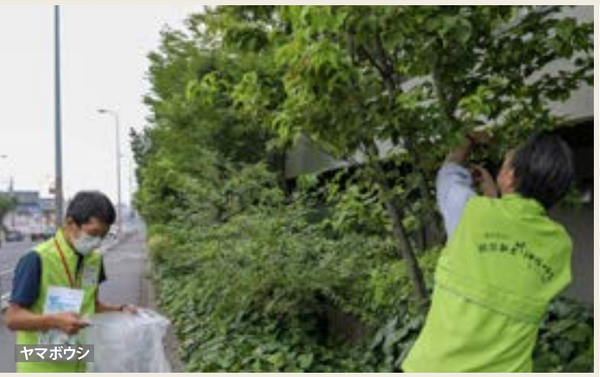
20 | 完成標本集

ワークショップ制作風景。空想植物採取の世界に夢中になる参加者たち。

空想植物採取 | 21

サルスベリ

ニシキギ


ヤマボウシ

モッコウバラ

カシワバアジサイ

クスノキ

ラベンダー

ローズマリー

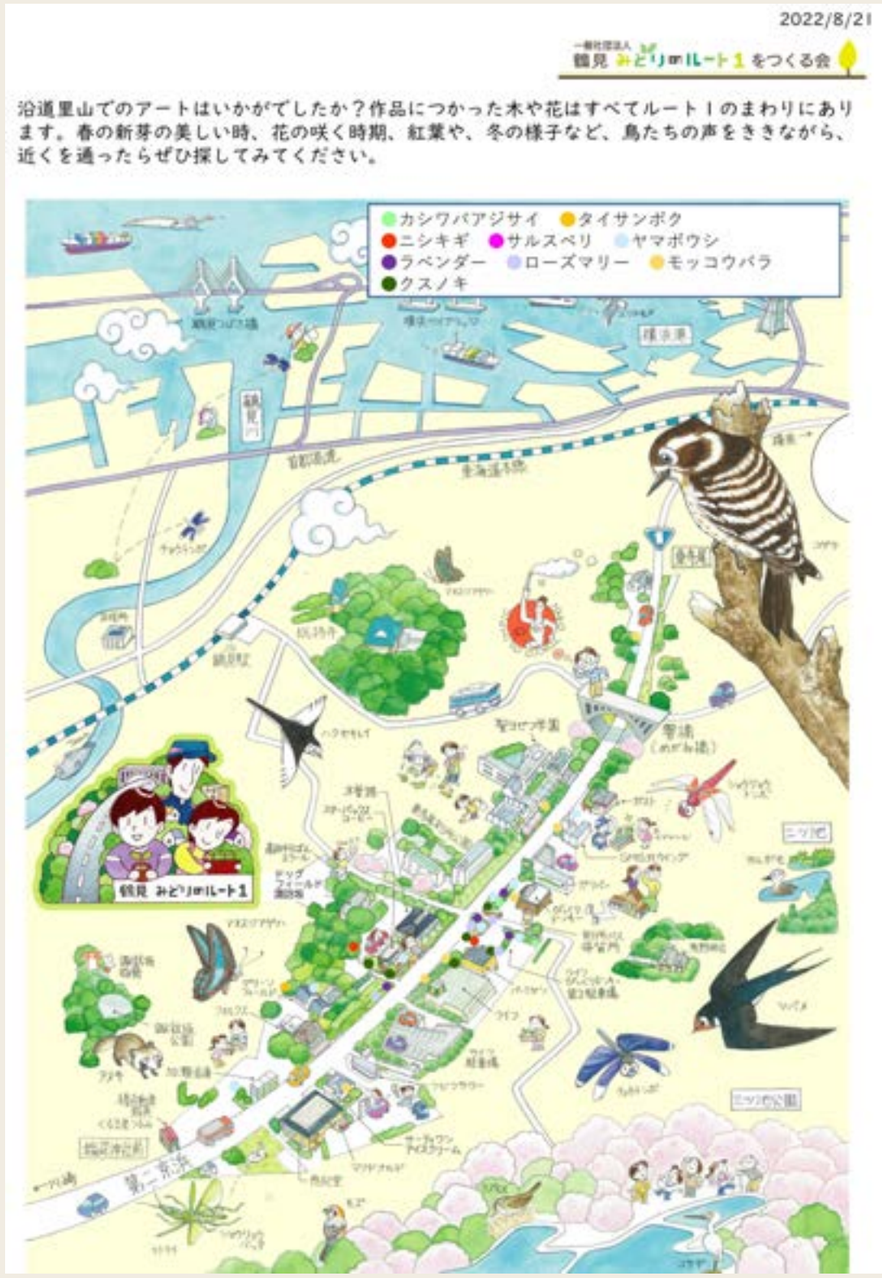
タイサンボク

ワークショップ開催前に国道1号線沿いに生息する植物を採取。緑化活動により蘇った植物から9品種を選定しました。

空想植物採取 -つるみのお花の標本つくり-

つるみルート1の生物多様性

標本完成後には、描いた植物の特徴や植栽されている場所、さらにはこれらの植物に集まってくるいきもの達がいることを専門家（ABINC）が解説し、参加者は身近な自然への興味や知識を深めることができました。今回のイベントをきっかけに、いきものと人の共生に対する理解が深まることを期待しています。



標本完成後に植物を採集した場所をプロットしたマップが配布されました。

ルート1のいきもの▶

ショウジョウトンボ

チョウトンボ

オオシオカラトンボ（オス）

オオシオカラトンボ（メス）

ハラビロカマキリ

カルガモ

ABINCにとってのアート企画の意義

人に恵みをもたらす自然の大切さは万人が認めるところながら、緑やいきものへの興味の度合いは人それぞれで、生活での実感や受け取る恩恵は人によってかなり異なっています。さらに、自然の価値を表す生物多様性という概念は、気候変動やカーボンニュートラルのようなシンプルで分かりやすいものでは無いこともあり、多くの人へ意識が広がらない状況と言わざるを得ません。

そのような中、今回ABINCが企画・協力した本イベントは、身近な植物をテーマにした参加型のワークショップでしたが、参加者によるアンケートの結果から新たな気づきも得られました。具体的には、参加のきっかけに緑への興味の有無は関係ないこと、「図画工作」の後に題材にした植物のこと（どこに植わっているのかを含め）を知って緑に興味が広がった人が多いこと、などです。

このように、アートが緑への意識を高めるきっかけになり得ると証明されたわけですが、この「図画工作」の楽しみは植物がもたらしてくれたもので、イベントそのものが緑の恵み＝生態系サービスの賜物ともいえます。つまり、アートに関するABINCの活動は、生物多様性の啓蒙に貢献することはもちろん、自然からより多くの楽しい恵みを得るという、ABINCが目的の一つに掲げた「いきものと人が共生できる仕組みの『創造』」の実践になっていたのです。

我々ABINCとしては、今回得られた「気づき」をさらに昇華させ、今後のサービスメニューとして展開させていきたいと考えています。

ABINC（一般社団法人いきもの共生事業推進協議会）

空想植物採取イベント | アンケート集計

実施日 | 2022年8月21日（日曜日）
会場 | 高田そろばんスクール
イベント参加者 | 計56名（作品制作　47名 / 付き添い 9名）
参加者属性 | 未就学者 8名　小学生 21名　社会人 12名　保護者 6名
アンケート回答者数 | 31名

１．アンケート①「空想植物採取イベント」について

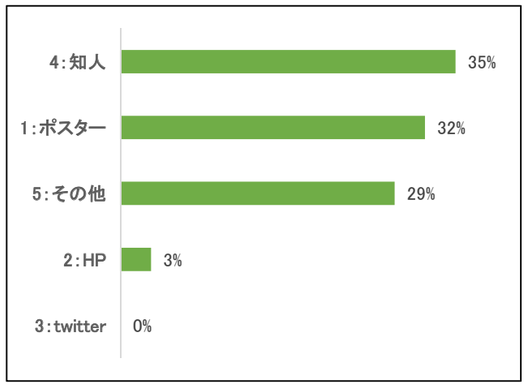


図１　アンケート①A）
何で知ったか

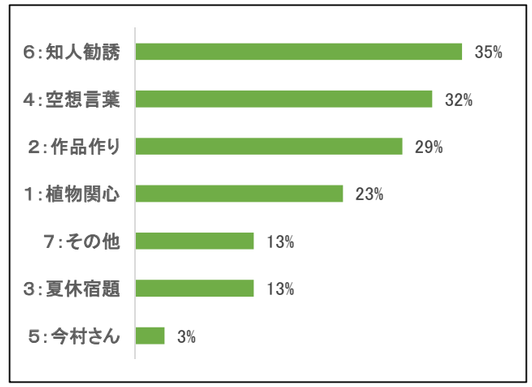


図２　アンケート①B）
参加理由

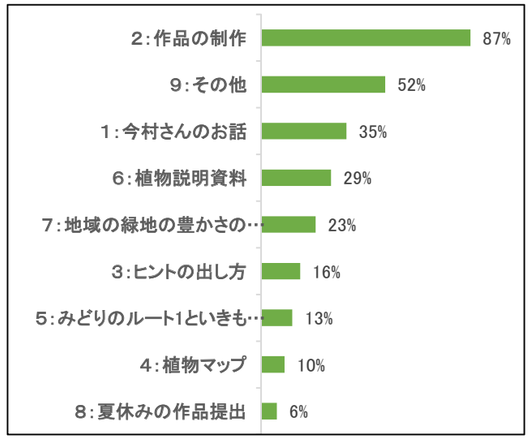


図３　アンケート①C）
良かった点

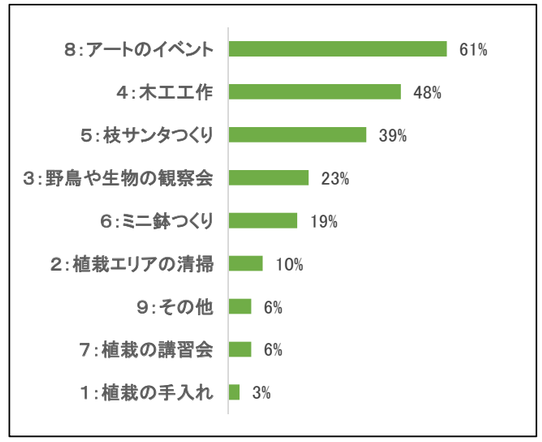


図４　アンケート①D）
今後の参加イベント意向

２．アンケート②鶴見「みどりのルート１」をつくる会について

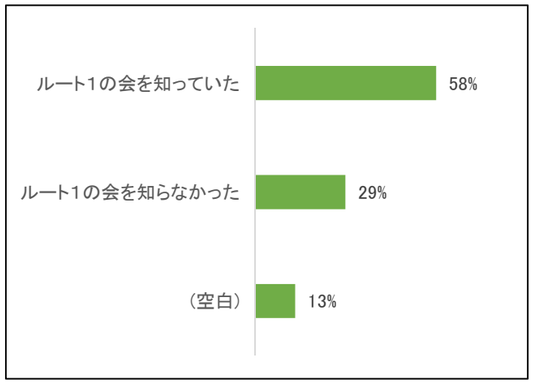


図５　アンケート②A)
ルート１の会　既知

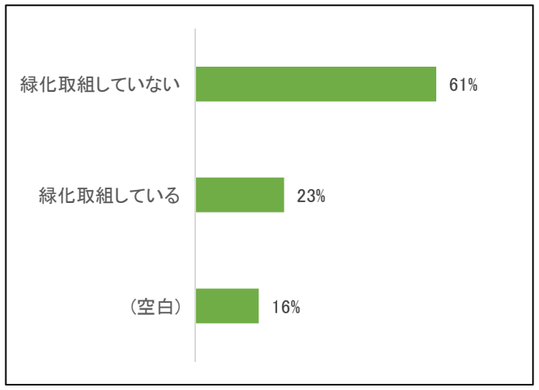


図６　アンケート②B-1)
緑化取組

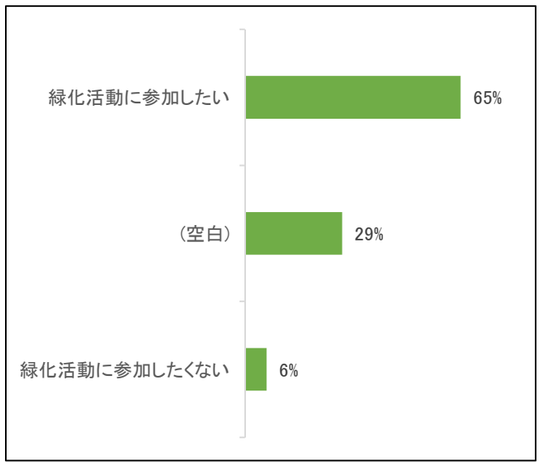


図７　アンケート②B-2)
緑化活動参加希望

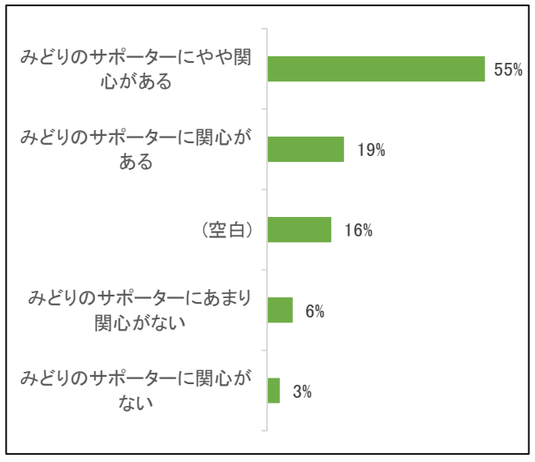


図８　アンケート②C)
みどりのサポーターへの関心

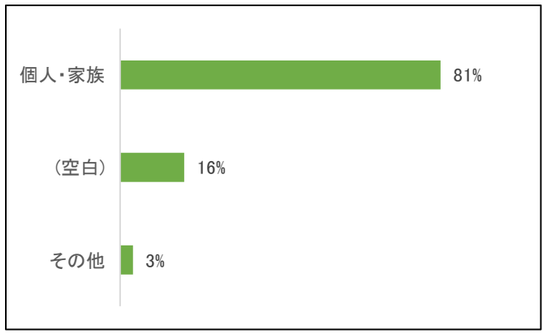


図９　アンケート②D)
参加者属性

３．クロス集計　（アンケート②　B）取組についてとアンケート②B)参加について）

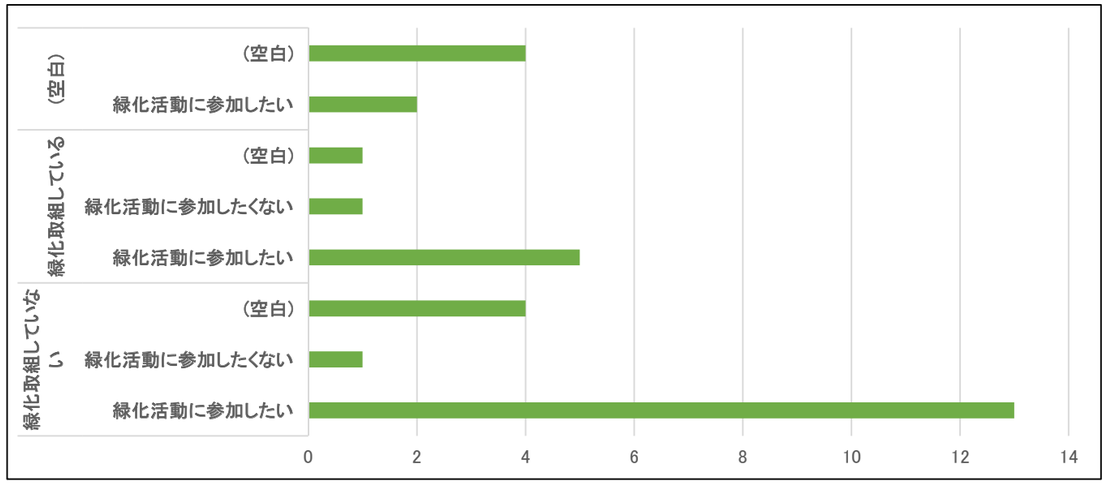


図１０　現在の緑化取り組み×緑化活動参加希望

４．クロス集計　（アンケート②　B）取組についてとアンケート②C）募集について）

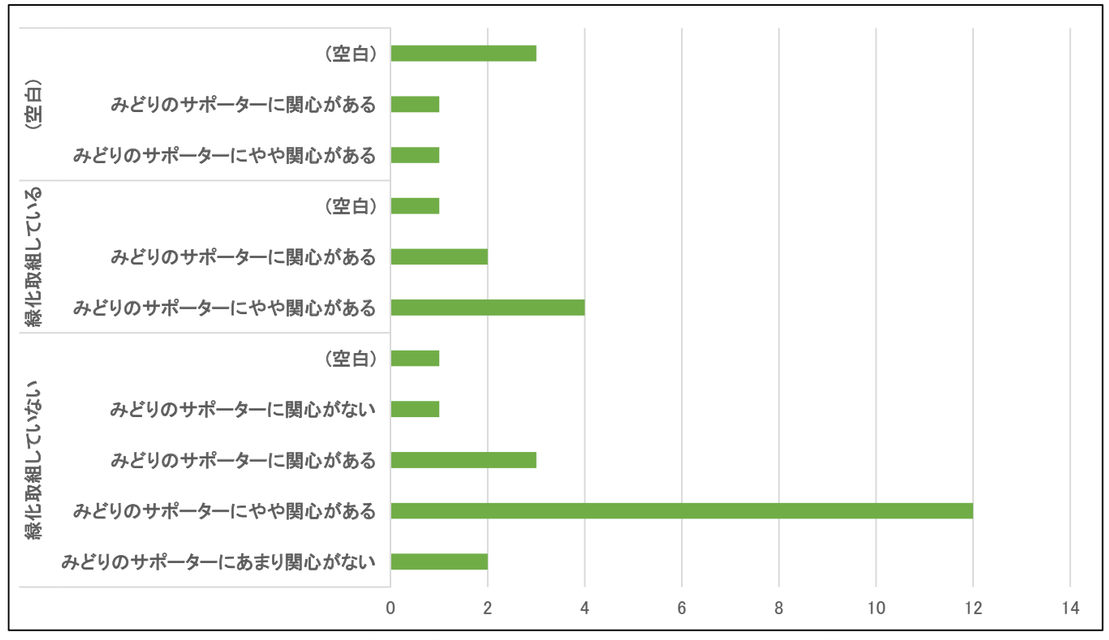


図１１　現在の緑化取り組み×みどりのサポーターへの関心

5．自由記述

アンケート①　B）参加理由

しょくぶつのいろんなしゅるいや色があるからです。
高田そろばんでチラシをもらったため
子供と一緒に作品を作ってみようと思いました。
子どもの感性を磨くため
思った以上に親子で楽しめて本当に良い体験をさせて頂きました。
自然環境とアートによるまちづくりをこれからも広げていただけたらと思いました。
普段していないことを楽しんでみようと
大人でも楽しめました。
美術が久し振りでハードルが高そうでしたが、リラックスできました。
工作が好き。絵を描くのが好き
とても素敵なイベント名だと思います
花が好きだから

アンケート①　C)良かった点

その他回答
夏休みの課題にのせて、自慢できるか
スタッフの気配りが良かった
絵を描きたがらない子が書いてくれてうれしかったです
作品の制作のしかたについて、こどもにもう少しわかりやすく説明があると良かったです
普段なにげに通っている所の植物を子どもと楽しむことが出来ました
ちかくの植物をくわしく知ることが出来ました
遅くまで時間をいただき申し訳ございません、またよろしくお願いいたします。
紙で切った作品とは思えない様なものばかりでした。
実際の植物を使って作品づくりをするのも楽しそうです
植物にちょっと詳しくなりました
久しぶりに絵の具を使った絵を描いて懐かしい感じでした。また選んだ葉のヒントがありイメージがし易かったです
絵を書くのが好きだからおもしろい
大人が楽しんで参加できてとてもうれしかったです、枝や葉をよく見る機会になり、これを散歩で探すことも今後の楽しみです
楽しく制作ができました
絵を書くのが楽しかった
作品作りを子どもたちと一緒にできてとても楽しかったです

アンケート質問項目

■ アンケート①「空想植物採取イベント」について

A) 今日のイベントはどこでお知りになりましたか？
（数字に○をつけて、ひとことお願いします。）
1.募集ポスター(店舗名　　)　2．鶴見みどりのルート 1 のホームページ　3. twitte　4. 知人から　5. その他

B) 今日のイベントに参加された理由は？
（数字に○をつけて、ひとことお願いします。複数回答可）
1. 植物や花に関心を持っていたから　2. 作品作りに関心があったから　3. 夏休みの宿題に　4. 空想植物採取の言葉にひかれて
5.今村さんに関心をもって　6. 知人等に誘われて　7. その他

C) イベントの中で良かったと思われる点は何ですか？（4~6 はファイルの中の配布物です）
（数字に○をつけて、ひとことお願いします。複数回答可）
1. 教室での今村さんのお話　2．作品の制作　3. ヒントの出し方　4. 植物マップ　5. みどりのルート 1 といきもの図 6.植物説明資料
7. 地域の緑地の豊かさの再認識　8. 夏休みの作品提出　9.その他

D) 今後も「鶴見 みどりのルート 1 をつくる会」はイベントを予定しています。参加したいと思うイベントはありますか？
（数字に○をつけてください。複数回答可）
1. 植栽の手入れ　2．植栽エリアの清掃　3．野鳥や生物の観察会　4．木工工作　5．枝サンタつくり（剪定枝利用）　6．ミニ鉢つくり
7. 植栽の講習会　8．アートのイベント　9. その他

■ アンケート② 鶴見「みどりのルート 1」をつくる会 について

A) 鶴見みどりのルート 1 をつくる会の活動を知っていましたか？（数字に○をつけて、ひとことお願いします。）
1．知っていた 2．知らなかった

B) 個人や会社で緑化の取組や参加をしていますか？（数字に○をつけてください。複数回答可）
【取組ついて】
1．取り組みをしている(個人で・会社で)　2．していない（個人で・会社で)
【参加について】
1．参加したいと思う(個人で・会社で) 2．参加したいと思わない(個人で・会社で)

C) みどりのルート 1 の植栽についての手入れや花苗の植込み、清掃などを行う「みどりのサポーター」を募集しています。
毎月第 3 木曜日 10:00 ｽﾀｰﾊﾞｯｸｽ駐車場集合不定期参加可（数字に 1 つ○をつけて、ひとことお願いいたします。）
1. 関心がある 2.やや関心がある 3．あまり関心がない 4．関心がない

D) あなたは以下のどれにあたりますか。（数字に○をつけてください。）
1. 個人、家族で参加　2．会社として参加　3．みどりのルート 1 会員　4.その他

空想植物採取 -つるみのお花の標本つくり- 記録集
発行 | 一般社団法人 鶴見みどりのルート1をつくる会
協力 | ABINC（一般社団法人いきもの共生事業推進協議会）
企画・編集・デザイン | NPO法人アート&ソサイエティ研究センター
写真 | Eiji Tomiya
お問い合わせ先 | 鶴見みどりのルート1をつくる会　tel: 045-642-5525 email: info@tsurumimidori-r1.jp